

ゼロカーボンシティへの道

バイオマスプラスチックという選択

問合せ／環境課 (☎ 22 - 3354)



館山市マスコットキャラクター

©studio crocodile・館山市

県内初!ごみ指定袋にバイオマスプラスチック配合

可燃ごみを捨てる際に使う市のごみ指定袋は、令和4年度製造分から、県内で初めてバイオマスプラスチックを使用しています。

市では令和3年に「ゼロカーボンシティ宣言」を表明していて、トウモロコシやサトウキビなどの植物由来のバイオマスプラスチックの使用はCO₂排出量の削減に向けた取り組みの一つです。

バイオマスはどこが良いの??

バイオマスとは、「化石燃料を除く、動植物に由来する有機物である資源」のことで、石油や石炭などと比べて持続的に利用できると注目されています。

植物は光合成をする際、大気中のCO₂を吸収することから、「バイオマスを燃やしてできたCO₂は大気中に戻った」=「大気中のCO₂の総量は増えない」という『カーボンニュートラル』という考え方ができます。

バイオマス等を使用した環境マークを探してみよう

バイオマスプラスチックを使用した製品には次のようなマークが表示されています。



提供：(公財)日本環境協会



提供：日本バイオプラスチック協会



提供：(一社)日本有機資源協会

令和4年度製造分



バイオマス配合率…25%

CO₂ 排出量

石油 100%の袋と比較

約18%削減

製造量で換算 //

約42t 削減

//

杉の木の吸収量 (相当)

約4,300本 / 年



あなたの“家族”が地域からも愛されるために、飼うときはルールとマナーを守って!

11月は 動物による危害防止対策強化月間

問合せ／安房保健所 (☎ 22 - 4511)、動物愛護センター (☎ 0476 - 93 - 5711)

●昨年度、県内で犬にかまれる事故が182件ありました。

- ・飼い犬が人をかんだ時は保健所に届出し、飼い犬に狂犬病の疑いがないか動物病院等で検査してください。
- ・犬を飼う場合には、事故を起こさないようなしつけ、飼い方が重要です。
- ・公園なども含めて、犬の放し飼いは禁止されています。散歩は制御できる人が、短いリードで行ってください。
- ・自宅では、門や玄関から犬が飛び出さないようにしてください。

●犬の登録と年1回の狂犬病予防接種は、法律に定められた飼い主の義務です。

- 犬猫合わせて10頭以上飼う場合、保健所への届出が必要です(91日齢未満の犬猫を除く)。
- ペットがいなくなったらすぐ探し、保健所、警察、動物愛護センターに電話等で連絡してください。迷子札の装着や、動物病院で「マイクロチップ」を装着し、飼い主の情報を登録することで、発見される可能性が高まります。 ※6/1以降に販売される犬猫は「マイクロチップ」の装着が義務です。
- 猫は屋内で飼いましょう。ふん尿や鳴き声によるトラブルを防止でき、感染症等のリスクから守られます。
- 一部のサル、ヘビなどの特定動物は、法律により原則飼うことが禁止されています。
- 動物は責任をもって最後まで面倒をみましょう。



外部サイト

動物愛護センター